

コミュニティ運営協議会よりお知らせ

令和3年8月17日に、福岡県が国の「新型コロナウイルス感染症緊急事態措置」の対象区域となりました。そこで、コミュニティ・センターの臨時閉館期間について変更のお知らせです。

吉武地区コミュニティ・センター臨時閉館期間終了日の変更

変更前：8月31日（火）

変更後：9月13日（月）

期間については、県内の感染状況によって、延長となる可能性があります。

地域・環境整備部会



『第2回 不法投棄ゴミ回収作業について』
第2回不法投棄ゴミ回収作業は、8月1日(日)が天候不良だった為、8日(日)に延期しましたが、延期日も雨天及び雷警報のため中止になってしまいました。天候不良だったにも関わらず、多くの方にお集りいただきありがとうございました。第3回は今迄以上に協力の輪が築ければと思います。第3回開始は12月5日(日)を予定しておりますので、奮ってご参加の程よろしくお願い致します。

(地域・環境整備部会 部会長 船津健祐)

福祉社会

～世代間交流事業in玄海少年自然の家～

「子ども達に夏の思い出を！」

8月7日(土)、福祉社会との世代間交流事業で、玄海少年自然の家に行きました。

今年はオリンピックの年ということで、「玄海リンピック」と題して、グループに分かれて6つのミニゲームに挑戦しました。その後は、福祉社会が準備して下さったヨーヨー釣りとスーパーボールすくいを楽しみ、お祭り気分を味わいました。午後は海水浴。今年は穏やかな波でした。子ども達は元気に楽しく遊びました。

コロナウイルスの影響で外出があまりできない状況ですが、子ども達の成長には「遊び」が必要です。準備をしてくださった福祉社会の方々、参加くださった保護者の方々のご協力で実施することができました。ありがとうございました。

(吉武小学童保育所主任指導員 平直之)



コロナ禍だけど…
それでもボクらの
城じぐたて

No.228

令和3年9月1日

発行元
吉武地区コミュニティ運営協議会広報委員会
TEL (32) 5904
FAX (32) 5958

吉武コミセンHP



よしたけの
はな



ハ所宮向かいの道路脇。小さな花をつけたキバナコスモスが群生しています。お盆過ぎると一気に秋の気配。向日葵の黄色と違う黄色を感じさせてくれます。

吉武小学童保育所

～そうめん流し(自分でごはん)in吉武地区コミュニティ・センター～

吉武小学童保育所の夏休み。月曜日は吉武地区コミュニティ・センターが休館日ということで、センターをお借りして保育を行っています。センターには調理室があり、そうめん流しやカレー作りといった保育を行うことができます。

7月26日(月)はそうめん流しでした。コミュニティ・センターからの坂を利用して竹で作った筒を掛け、そうめん以外にも、缶詰のみかんや桃といったフルーツ、学童保育所の畑で育てたきゅうりも流しました。おにぎりや、ちくわの中に細く切ったきゅうりを入れたものも準備しました。

そうめん流しを初めて経験する子もいて、「楽しかった！」「美味しかった！」という声が聞こえ、嬉しくなりました。

(吉武小学童保育所主任指導員 平直之)



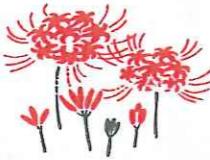
夏

はやつてくる！

お知らせ

7月末日現在の吉武地区の人口
世帯数 869世帯（-1世帯）
人口 1,834人（-4人）
男性 870人（±0人） 女性 968人（-4人）

ヘルス推進員



●秋季歩こう会のご案内

「彼岸花鑑賞と八所宮を訪ねて(約8キロ)」

日 時：9月26日(日)

集合時間：午前9時(吉武地区コミュニティ・センター正面玄関)

出発時間：午前9時30分 終了時間：午後12時

*雨天中止(実施の有無は8時40分以降に問い合わせを)

●水筒・タオル・帽子持参。マスク着用、歩きやすい靴・服装でご参加ください。

●問合せ先：吉武地区コミュニティ運営協議会（☎32-5904）

みそ加工申込のお知らせ

回覧チラシ有

詳細は8月26日～の回覧板チラシをご覧ください

申込開始：10月8日(金)9時から随時

加工期間：令和3年11月10日(水)から

令和4年 3月25日(金)まで



☆今年度も、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、加工室の利用人数は8人までとなっています。

☆内履き(自分専用のもの)・マスク・三角巾を持参してください

●第18回吉武芸術文化祭in吉武コミセン

開催期間：11月2日(火)～11月28日(日)

展示開場：吉武地区コミュニティ・センター内
玄関ロビー

展示作品を大募集！！

●募集期間：10月1日(金)～10月15日(金)

●受付時間：9時～17時

●申込方法：お電話もしくは事務所窓口にて
吉武地区コミュニティ運営協議会（☎32-5904）

※絵画、書道、写真、木工作品など…
ご自慢の作品を展示してみませんか?
沢山のご応募お待ちしております！！



『新型コロナウィルス接触確認アプリ「COCOA」』

「COCOA」とは2020年6月16日に厚生労働省からリリースされたスマートフォン向けアプリで、これを使うと新型コロナウィルスの陽性者と接触した可能性がある場合に、スマホから通知を受けることができます。
こちらに登録方法を載せておりますので、興味のある方はぜひ登録してみてください。



①まずはダウンロード



②ホーム画面にこちらが出てきたらダウンロード完了です！



15:24

③「次へ」を選ぶ

このアプリができること

ノオノに改定しにはどうしの接触を記録します。
新型コロナウイルスに陽性と判定されたら本アプリに匿名で登録することができます。
最近接触した人に陽性登録した人がいたら、通知と適切な行動をお知らせします。

次へ

④「利用規約へ」を選ぶ

プライバシーについて

氏名・電話番号などの個人情報や、GPSなどスマートフォンの位置情報を使うことはなく、記録されることはありません。
接触の記録は、暗号化され、あなたのスマートフォンの中のみ記録され、14日後に自動的に削除されます。行政機関や第三者が暗号化された情報を利用して接觸歴を把握することはできません。
接觸の記録はいつでも止めることができます。アプリ内の設定を無効にするか、アプリを削除してください。

利用規約へ

⑤「利用規約へ」を選ぶ

利用規約

ひと、くらし、みらいのために
厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare
ホーム
→ ホーム > 政策について > 分野別の政策一覧
健康・医療 > 健康 > 感染症情報 > 新型コロナ
ウイルス感染症について > 接触確認アプリケーション
規約
**接触確認アプリケーション
利用規約**
規約に同意して次へ

規約に同意して次へ

⑥「同意する」を選ぶ

プライバシーポリシー

ひと、くらし、みらいのために
厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare
ホーム
→ ホーム > 政策について > 分野別の政策一覧
健康・医療 > 健康 > 感染症情報 > 新型コロナ
ウイルス感染症について > 接触確認アプリケーション
ライバシーポリシー
**接触確認アプリケーション
ライバシーポリシー**
同意する

同意する

⑦「有効にする」を選ぶ

接触検知をご利用いただくために

本アプリで接触検知をご利用いただくために、スマートフォンのBluetooth連絡を有効にしてください。

有効にする

⑧「有効にする」を選ぶ

COVID-19接触のログ記録と通知を有効にする
iPhoneは安全にBluetooth識別子を収集し、近くのデバイスとの連絡ができます。Appは収集された識別子から判断して、あなたが新型コロナウイルス感染症(COVID-19)にさらされていた可能性がある場合に通知します。日付、期間、およそ自分の強さが接触確認アプリと共に共有されます。

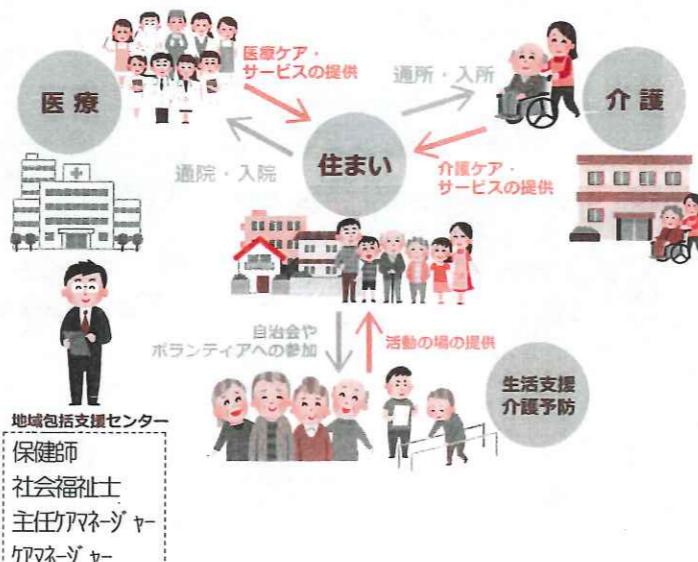
⑨登録完了です！

ひと、くらし、みらいのために
厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare
新型コロナウイルス接
触確認アプリ
ご登録いただきありがとうございました
ホーム画面へ
使い方を学ぶ



今年の敬老の日は9月20日です。そこで今月号では吉武の福祉にも関わりのある「吉武・赤間・赤間西 地域包括支援センター」の竹内さんに方にお話を聞きました！

地域包括ケアシステムのイメージ



『吉武・赤間・赤間西 地域包括支援センター』の竹内です。吉武地区の皆さん、こんにちは！

地域包括支援センターとは高齢者が住み慣れた地域でいつまでも健やかに安心して生活出来るよう、高齢者ご本人やご家族をサポートする身近な相談窓口のことです。

親世代を家庭内で介護している子世代から相談をお受けする時、まれに要介護レベルや認知症が進行していることがあります。ご家族だけで頑張って介護を続けてこられ、ご家族様が皆、疲弊されています。

先に申しました通り、高齢者ご本人は元より、その方をとりまくご家族様が笑顔でこの住み慣れたまちで生涯を送る手助けをするのがわたくし達地域包括支援センターの役割です。何か困りごとがあれば、ためらわず、お気軽に地域包括支援センターへお越しください。お困りごとに寄り添い、解決に向けて多方面からご提案させていただきます。』

前日12時まで受付いたします。



予約専用：0940-35-1101 10時まで受付
(問合せ：0940-35-1100(代)→10時以降はこちらへ)

編集後記

2年ぶりに夏の全国高校野球大会が開催された。キャッチフレーズは「繋ぐ想い、挑む夏」コロナ禍での新しい様式に戸惑いながら練習した日々を思い、輝くプレーの数々に感動した。甲子園で繰り広げられるドラマに勇気と希望をもらった今年の夏でした。(K)